

シルバー 安全だより

第36号

平成20年1月1日

(社)日向市シルバー人材センター
安全管理委員会



安全管理委員長
藤田辰巳

節目ある新年健康で事故0をめざそう

明けましておめでとうございます。

ご家族お揃いで健やかな新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。日向市シルバー人材センターも発足20年目を迎え、何か節目のある年ではないかなと感じさせられます。これを機会にもう一度シルバー人材センターの会員と自覚し、事故0めざして頑張っていこうではありませんか。

事故発生状況においては、昨年末までに傷害事故3件、物損事故2件でありました。その反面最近はマイカー利用の会員さんが非常に多くなったにも拘らず就業途上の交通事故は1件もありませんでした。喜ばしい事であります。これも自分自身の身体機能を自覚して、それに応じた運転をされたからと思います。

しかし、傷害事故に関しては同じことの繰り返しで屋内・外での作業中に踏外して転倒し入院、通院するなど依然として減少の傾向が見られません。事故は起きるものではなく起こすものです。今までに何事もなかったからと云って今後もその状態が続くとは限りません。自分の身は自分でしっかり守って下さい。日増しに寒さも厳しくなります。就業前には柔軟体操を行い十分に体をほぐしてから仕事に取り掛かり、転倒転落事故防止に努めましょう。皆様と共に健康で楽しい年であることを祈念し年頭のご挨拶といたします。

平成19年度安全標語・川柳入選作品

●最優秀賞 寺原 正仁

『シルバーで お互い特技を分かち合い
生涯学習で社会奉仕』

●優秀賞 渡部 照男

『朝一の準備体操・ミーティング 笑顔が輪になる 安全就業』

高橋彰一郎

『誓います 自分に仲間 安全就業』

●入選 林 昭 『今日の無事 家を出てから帰るまで』

知識 英明 『慣れすぎた 何時もの仕事も 指差呼称』

鶴田 君子 『交差点 ゆずる心に 笑み返す』



寺原正仁

「標語の部に入賞の荣誉に浴し感激しています。シルバーの会員ひとり一人が安全委員になり事故防止を目標に無事故の花を咲かせましょう。」

●最優秀賞 柳田悦子

『安全就業 帰宅のたのしみ ビール一杯』

●優秀賞 寺原 典子

『場所変えて 踏んで変わらぬ 体重計』

寺原正仁

『目も耳も 老いには勝てず 口で勝つ』

●入選 安藤 文子 『高齢者 いつのまにやら 仲間入り』

海野 直 『のぼり坂 足の重さは 年のせい』

福田チエ子 『歳重ね 健康に勝る 宝なし』



柳田悦子

「俳句、川柳、人のを読むのは好きですが、自分でつくるのは苦手ですが思うがままに作ってみました。まさか最優秀賞とはびっくりしました。川柳の私の気持ちが 会員の皆様に通じて頂ければ幸いです。」

標語の部

川柳の部

9月2件・11月1件 傷害事故発生!

《傷害事故発生状況》

	発生日時		場所	原因
1	H19.9.10(月) 午前9時30分	就業中 女 63	市営後無田住宅	軽トラに残滓を積み込もうとして足を踏み外し、転倒
2	H19.9.20(木) 午前9時	就業中 女 70	美々津町	清掃作業中 足を踏み外し転倒
3	H19.11.5(月) 午後4時20分	就業中 女 67	財光寺	除草作業中 転倒し右手首捻挫

《事故とその防止対策》

仕事の種類	事故の内容	防止対策
除草作業	踏み台等での転落転倒	1 ミーティング、準備体操を徹底する 2 作業場の四囲確認をする 3 脚立等の安全性(水平、堅固)確認 4 自分の身体機能の状態を認識する
	体力低下での転倒	
清掃作業	段差のあるところで	
	足を踏み外し転倒	

あけまして
おめでとうございます



黒木喜八郎
副委員長

シルバー人材センター事業は、健康で働く意欲のある高齢者が自らの人生を就業を通じて「いきいきとしたものにしていく」が趣旨ですから、事故に遭う、また事故の不安を抱えて就業することはあってはならないことです。会員の皆さんに共通して大切なことは、「健康第一」と「安全第一」ということです。今年も新たな気持ちで委員会も会員の皆さんとともに安全就業に取り組んでいく所存です。今年もよろしくお祈りいたします。

安全パトロール 12/5実施する



鶴田君子委員

師走に入っののパトロールを9時から事前打ち合わせを済まして慌ただしく一つ目の稲尾リースの資材清掃・片付へ。此处で所長からの「会員さんが真面目に丁寧にコツコツと仕上げてくださいと本当に助かっています。」と、感謝の言葉に 慌ただしさも吹き飛ばしてくれました。その後の就業先のすべての会員の顔が明るく生き生きとした笑顔で作業されていてシルバー人材センターって!素晴らしい会員さんで成り立っているんだなあと改めて再認識した今回のパトロールでした。



感謝のことばに感激!



峠にて安全3則唱和!

がんばれ!
おひおん 6



自動車保険の任意保険に加入してありますか?

会員が自動車事故の加害者になり、任意保険に加入していなかったため大きな問題になった事例が他センターで発生しています。事故が発生した場合に、被害者の親族の方々は大きな悲しみに包まれますが、加害者にあっても自責の念と多額の補償問題等で加害者本人やその家族の皆さんもつらい立場に立たされることとなります。金銭だけで全てを解決できるものではありませんが、保険に加入していることで救われることが沢山あります。もう一度、任意保険の確認と加入の手続きを必ずするようお願いしておきます。



知識英明委員